

口腔癌／下顎骨髄炎の再建手術を受けられる方へ：術前【患者用パス】

患者氏名 _____

月 日	/ ~ /		/			
	入院日～手術前日		手術当日（手術前）		手術当日（手術後）	
達成目標	入院生活について理解できる 手術について理解できる		身体的準備ができています		疼痛コントロールができています	
内服点滴					点滴をします 	
処置					人工呼吸器がついています 手術部位に管が入ります 尿の管が入ります	
検査	身長・体重測定をします 				血液検査を行います レントゲン撮影を行います  心電図モニター・動脈圧モニター・酸素飽和モニターをつけます	
活動安静度	院内自由歩行です 		病棟内自由歩行です 		ベッド上安静です	
清潔	入浴できます 		入浴できません			
排泄	 制限はありません 					
食事	飲食できます 手術前日の（ ）時以降、禁食です 		禁食です 朝6：00までアルジネートウォーター、 OS-1摂取可です。以降禁飲食です		禁飲食です 	
説明	主治医と麻酔科医が手術について説明します 病棟看護師と手術室看護師が 入院生活と手術について説明します 薬剤師が服薬歴持参薬等の確認をします				ICUへ入室します 	
備考						

注 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。

口腔癌／下顎骨髄炎の再建手術を受けられる方へ：術後【患者用パス】

患者氏名 _____

月日	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	/
	術後1日目～4日目（ICU入室期間）	術後5日目～11日目（HCU入室期間）	術後12日目～20日目（一般病棟入室）	術後21日目～39日目	退院日
	ICU入室期間	HCU入室期間	一般病棟入室後～経口摂取開始まで	経口摂取開始後	
達成目標	疼痛のコントロールができています 安静が守れている	口を開ける練習ができる 飲水摂取・栄養摂取ができる 歩行リハビリが開始できる	口を開ける練習ができる 飲水摂取・栄養摂取ができる 歩行できる	食事ができる	日常生活の注意事項を理解し、退院後の生活をイメージできる 創部から出血などの異常がない
内服点滴	痛みがある時は看護師までお伝えください （痛み止めの注射ができます）	痛みがある時は看護師までお声かけください （痛み止めの注射または処方ができます）			
処置	人工呼吸器がついています 手術部位に管が入っています 尿の管が入っています	人工呼吸器を外します（術後5日目） 手術部位に管が入っています 尿の管が入っています			
検査	血液検査をします（毎日） レントゲン撮影を行います（毎日） 心電図モニター・動脈圧モニター・酸素飽和モニターをつけます 	血液検査をします（術後5、11日目） レントゲン撮影を行います（術後11日目） 心電図モニター・動脈圧モニター・酸素飽和モニターをつけます	血液検査をします（毎週月曜日） レントゲン撮影を行います（術後12日目） 	血液検査をします（毎週月曜日、退院前日） 	
活動安静度	ベッド上安静です	ベッド上安静です（リハビリの時は、座位や立位可能です）術後7日目からは歩行リハビリを開始します。	リハビリの進み具合に合わせて徐々に安静度も変わっていきます 積極的にリハビリを行いましょ 		
清潔	看護師が清拭を行います	看護師が清拭を行います	シャワー浴可です 		
排泄	尿の管から排泄します	尿の管から排泄します（術後8日目以降にトイレまで歩行可能になったら抜去します）	制限はありません 		
食事	点滴から栄養摂取します 	人工呼吸器が取れた翌日の朝から経鼻経管栄養を開始します 医師の指示で飲水開始できます	経鼻経管栄養継続中です 飲水は可能です	経口摂取開始予定です （リハビリの進み具合や医師の判断で決定します） 飲水は可能です	
説明				看護師が退院後の生活について説明します	
備考	人工呼吸器装着中は薬剤を使用し眠っている状態となります。		発声ができる気管切開カニューレに交換予定です		

注 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。

社会福祉法人 三井記念病院 歯科・歯科口腔外科